

鈴木ヒラク

1978年宮城県生まれ、神奈川県育ち。現在、神奈川県／東京都在住

website: www.hirakusuzuki.com

mail: info@hirakusuzuki.com

<学歴>

2008年03月 東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了

2001年03月 武蔵野美術大学美術学部情報映像学科卒業

<受賞/アーティスト・イン・レジデンス>

2023年09月-10月 文化庁芸術家在外研修員としてDRAWinternationalに滞在(フランス) <予定>

2017年01月 THE 2017 FID PRIZE インターナショナル・ドローイング・コンテスト グランプリ受賞

2012年09月-13年08月 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員としてベルリンに滞在(ドイツ)

2011年09月-12年03月 アジアン・カルチュラル・カウンシル(ACC)の助成によりニューヨークに滞在(アメリカ)

2011年05-08月 財団法人東京都歴史文化財団の助成によりチェルシー・カレッジ・オブ・アーツに滞在(イギリス)

2009年11-12月 Red Bull House of Artに参加。サンパウロに滞在(ブラジル)

2009年02-03月 財団法人東京都歴史文化財団の助成によりArtspace Sydneyに滞在(オーストラリア)

<職歴>

2021年04月 東京芸大大学院グローバルアートプラクティス専攻 准教授

<個展>

2023年09月 今日の発掘 - 群馬県立近代美術館(群馬) <予定>

2020年02月 Before the Cypher - OIL Gallery(東京)

01月 Silver Marker and Some Stones - アニエスパー ギャラリー プティック(東京)

2019年09月 Excavating Reflections- Galerie chantiers Boîte Noire(モンペリエ、フランス)

07月 The WALL 01 鈴木ヒラク- 札幌大通地下ギャラリー500m美術館(北海道)

2018年10月 The Writing of Meteors - EACH MODERN(台北)

10月 STONES, LIGHTS, NORTH - ザ・ノースフェイス STANDARD(東京)

04月 交通 - アートフロントギャラリー(東京)

2017年10月 アーツ前橋連携企画 特別展示 鈴木ヒラク - rin art association(群馬)

2016年10月 Constellations - 西武渋谷店(東京)

2015年09月 GENZO - Misa Shin Gallery(東京)

04月 かなたの記号 - 国際芸術センター青森(青森)

2013年03月 Excavated Reverberations - 大和日英基金・ジャパンハウスギャラリー(ロンドン)

2011年08月 Glyphs of the Light - ウィンブルドン・スペース(ロンドン、イギリス)

2010年12月 U - island MEDIUM(東京)

06月 GENGA and Recent Drawings - ギャラリー デュ ジュール アニエスパー(パリ)

2008年02月 NEW CAVE - トーキョーワンダーサイト渋谷(東京)

2006年07月 dig - ギャラリー デュ ジュール アニエスパー(パリ、フランス)

2004年11月 NAZO - アップリンク・ギャラリー(東京)

2003年02月 鈴木ヒラク個展 - INAX ギャラリー2(東京)

2000年07月 bacteria sign - ギャラリーフレスカ(東京)

<グループ展>

2022年08月 ROOTS & ARTS SHIRAOI 白老文化芸術共創 - 旧しらおい発掘堂(北海道)

08月 Art Front Selection 2022 summer - Art Front Gallery(東京)

07月 Signals - Drawing Tube - NADiff a/p/a/r/t(東京)

05月 MEET YOUR ART FESTIVAL2022: The voice of No Mans Land - 恵比寿ガーデンプレイス(東京)

03月 MOT コレクション 光みつる庭/途切れないささやき - 東京都現代美術館(東京)

03月 N/world - MtK Contemporary Art(京都)

01月 Drawings - Plurality 複数性へと向かうドローイング <記号、有機体、機械> - PARCO MUSEUM TOKYO(東京)

2021年11月 生の軌跡 - Traces of life - アーツ前橋(群馬)

10月 New Horizon : 西野壯平 Sohei Nishino・鈴木展 Hiraku Suzuki - EACH MODERN (台北、台湾)
 09月 コレクション展「揺れる光／拡散する色彩」 - 群馬県立近代美術館 (群馬)
 EXPOSITION GRAFFITI ET LA GALERIE DU JOUR AGNÈS B. 1985-2021 - La Fab (パリ、フランス)
 08月 Summer Selection : Drawing Nature - アートフロントギャラリー (東京)
 AGNÈS B. x HIRAKU SUZUKI “野生の記号 SIGNES SAUVAGE” コレクション - 京都 BAL 店 (京都)
 06月 アートスロープ - 西武渋谷店 (東京)
 constellation #02 - rin art association (群馬)
 2020年12月 INSIDE THE COLLECTOR'S VAULT, VOL.1—解き放たれたコレクション展 - WHAT (東京)
 09月 先端芸術 2020 / アペラシオン APPARATION -先端芸術表現科 20周年&伊藤俊治教授退任 記念展-
 - 東京藝術大学大学美術館陳列館 (東京)
 07月 Correspondence - EACH MODERN (台北) *online exhibiton
 06月 constellation #01 - rin art association (群馬)
 2019年11月 MOT アニュアル 2019 Echo after Echo: 仮の声、新しい影 - 東京都現代美術館 (東京)
 球体のパレット〜タグチ・アートコレクション - 札幌芸術の森美術館 (北海道)
 09月 BOOM - MO.CO. Panacée (モンペリエ、フランス)
 球体のパレット〜タグチ・アートコレクション - 北海道立函館美術館 (北海道)
 06月 球体のパレット〜タグチ・アートコレクション - 北海道立釧路芸術館 (北海道)
 04月 球体のパレット〜タグチ・アートコレクション - 北海道立帯広美術館 (北海道)
 02月 アートみやぎ - 宮城県立美術館 (宮城)
 2018年11月 アラワシの詠 (うた) - はじまりの美術館 (福島)
 09月 ビヨンド・ワンダー - さまざまなユートピアへの眼差し - 名古屋芸術大学アート&デザインセンター (愛知)
 04月 21世紀の美術 タグチ・アートコレクション展 - 平塚市美術館 (神奈川)
 02月 psmg vol.003 鈴木ヒラクxコンタクトゴンゾ - コンタクトゴンゾ事務所 (大阪)
 01月 コレクション展 3 見ることの冒険 - 金沢 21世紀美術館 (石川)
 2017年12月 アートのなぞなぞ - 高橋コレクション - 静岡県立美術館 (静岡)
 10月 point to line アブデルカデール・ベンチャマ／鈴木ヒラク - アニエスパー銀座 Rue Du Jour (東京)
 10月 ヒツクリコ ガツクリコ ことばの生まれる場所 - アーツ前橋 (群馬)
 04月 高橋コレクションの宇宙 - 熊本市現代美術館 (熊本)
 04月 いちはらアートxミックス - アートハウスあそびばらの谷 (千葉)
 03月 繊細と躍動 - ポーラ ミュージアム アネックス (東京)
 03月 SIDE CORE — 路・線・図 - Gallery TRAX (山梨)
 2016年09月 山形ビエンナーレ - 東北芸術工科大学 (山形)
 07月 ぐるっと展望! 現代アート入門 - 高橋コレクション - 金津創作の森 (福井)
 04月 Very Addictive - Re extension of Aesthetics in Daily Life - 銀川現代美術館 (銀川、中国)
 03月 contemporary art works in kyo-machiya - gallery the youth (京都)
 02月 第8回恵比寿映像祭 動いている庭 - 恵比寿ガーデンホール (東京)
 01月 どこにもない新しい場所 - 西武渋谷店 (東京)
 2015年12月 THINK TANK Lab Triennale / International Festival of Contemporary Drawing
 ヴロツワフ建築美術館 (ヴロツワフ、ポーランド)
 11月 5 x 3 - クンストラム・デュッセルドルフ (デュッセルドルフ、ドイツ)
 10月 COSMOS/INTIME - パリ日本文化会館 (パリ)
 04月 TRAITS d'esprit - ギャラリー デュ ジュール アニエスパー (パリ)
 2014年09月 国東半島芸術祭 希望の原理 - 旧香々地町役場 (大分)
 06月 バンクーバー・ビエンナーレ (バンクーバー、カナダ)
 03月 DRAWING NOW PARIS - キャロ・デュ・タンブル／エスパス・コミンヌ (パリ)
 2013年09月 日産アートアワード - BankART Studio NYK (神奈川)
 09月 高橋コレクション — マインドフルネス! - 札幌芸術の森 (北海道)
 07月 高橋コレクション — マインドフルネス! - 霧島アートの森 (鹿児島)
 04月 DRAWING NOW PARIS - カルーゼル・デュ・ルーヴル (パリ)
 02月 Wall Art Festival in Warli - Jivan Sikshan Mandir Ganjad (ダハヌ、インド)
 2012年09月 ソンエリュミエール、そして叡智 - 金沢 21世紀美術館 (石川)
 07月 パンタ・レイ 小金沢健人/鈴木ヒラク - TALION Gallery (東京)
 03月 SIDE CORE — 日本美術とストリートの感性 - BA-TSU ART GALLERY (東京)
 01月 One And Many - Location One (ニューヨーク、アメリカ)
 2011年11月 地表から遠く離れて 鈴木ヒラク/逢坂卓郎 - TALION Gallery (東京)
 09月 DRAWING — 線を描くという営為 - island MEDIUM (東京)
 2010年03月 六本木クロッシング 2010 展 : 芸術は可能か? - 森美術館 (東京)
 07月 NON FICTION - Pulp/萬福寺 (大阪)
 2009年11月 Red Bull House of Art - ホテル・セントラル (サンパウロ、ブラジル)
 05月 Re: Membering — Next of Japan - Gallery LOOP (ソウル、韓国)
 04月 愛についての 100 の物語 - 金沢 21世紀美術館 (石川)

03月 VOCA展 2009 - 上野の森美術館 (東京)
 03月 Between Site & Space - Artspace Sydney (シドニー、オーストラリア)
 2008年11月 FIXMIXMAX! 2 — 現代アートのフロントライン - 札幌宮の森美術館 (北海道)
 10月 MIMITOME - Tou Scene (スタヴァンゲル、ノルウェー)
 09月 都市のディオラマ : Between Site & Space - トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京)
 2004年08月 Tokyo Style in Stockholm - Karl Johans Torg (ストックホルム、スウェーデン)
 08月 Tokyo Style in Gothenburg - Roda Sten (ヨーテボリ、スウェーデン)
 2002年08月 Tokyo Art Jungle - 東京国際フォーラム/JR 山手線 (東京)
 2001年08月 do bacteria sleep? - 京都市美術館/Tranq Room/etw/Be Good café・全4会場 (京都)
 2000年11月 World Wide Network Art 2000 - ギャラリーフロール/T 法然院 (京都)
 07月 現代日本版画展 - AECI (サンタクルス、ボリビア)

<主なライブドローイングパフォーマンス> (w/ は共演を示す)

2023年03月 「鈴木ヒラク・中山晃子・浅井裕介ドローイングトリオ」音楽堂のピクニック- 神奈川県立音楽堂 (神奈川) <予定>
 2022年12月 未知のプリズム w/ 沢田穰治、サイモン・フィッシャー・ターナー、森崇、アオイヤマダ - アップリンク吉祥寺 (東京)
 03月 Wizard of OP vol.000 w/ 小金沢健人、内橋和久- ANB Tokyo (東京)
 03月 N/world - MtK Contemporary Art (京都)
 2021年03月 ドローイング・オーケストラ featuring Abdelkader Benchamma w/ アブデルカデル・ベンチャマ、大原大次郎、華雪、中山晃子、西野壮平、村田峰紀、やんツー、NAZE - TERRADA ART COMPLEX (東京) オンライン配信
 2020年09月 山形ビエンナーレ 2020 「新しい線を思い出す」 - 東北芸術工科大学 (山形) *オンライン収録配信
 02月 ドローイング・オーケストラ w/ 大原大次郎、カニエ・ナハ、西野壮平、ハラサオリ、村田峰紀、やんツー、BIEN 東京都現代美術館 (東京)
 2019年12月 鈴木ヒラク×鈴木昭男 - 東京都現代美術館 (東京)
 09月 北海道立函館美術館 (北海道)
 07月 The WALL 01 鈴木ヒラク- 札幌大通地下ギャラリー500m 美術館 (北海道)
 05月 Drawing Tube vol.4 w/ 西野壮平×GAP students - Hiraku Suzuki Studio (東京)
 03月 アートみやぎ - 宮城県立美術館 (宮城)
 2018年06月 「一本の木から」トーク+パフォーマンス w/ 小金沢健人 - 金沢 21 世紀美術館 (石川)
 2017年12月 かくとはなす w/ 今福龍太 - アーツ前橋 (群馬)
 11月 Drawing Tube vol.3 w/ アブデルカデル・ベンチャマ - トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー (東京)
 09月 New Optimism w/ ハトリミホ - KATA (東京)
 09月 札幌国際芸術祭 2017 w/ 吉増剛造 - 札幌芸術の森 (北海道)
 08月 村田峰紀+ w/ 村田峰紀 - ギャラリーハシモト (東京)
 04月 スガダイローと JASON MORAN と東京と京都 w/ スガダイロー、ジェイソン・モラン - ロームシアター (京都)
 2016年12月 JINS Exploration w/ MOTHER TEREKO - JiNS 三宮店 (兵庫)
 09月 「本を描く」 Drawing Tube vol.2 w/ 伊藤存 - 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス (東京)
 09月 Drawing Tube vol.1 w/ 吉増剛造 - 東北芸術工科大学 (山形)
 08月 Drawing Tube vol.0 w/ 坂口恭平 - shimauma (東京)
 2015年10月 アニエスベー!! Spirit - 新宿伊勢丹 (東京)
 06月 音とドローイングのインプロビゼーションライブ w/ ハトリミホ、勝井裕二、U-zhaan、内田直之 - 下北沢 440 (東京)
 05月 かなたの記号 - 国際芸術センター青森 (青森)
 2014年10月 山形ビエンナーレ w/ 鈴木昭男 - 文翔館 (山形)
 10月 Red Bull Music Academy w/ 灰野敬二 - スーパー・デラックス (東京)
 09月 栗津潔、マクリヒロゲル 1 「美術が野を走る：栗津潔とパフォーマンス」オープニングプログラム w/スガダイロー 金沢 21 世紀美術館 (石川)
 06月 Vancouver Biennale w/ ロス・バードワイズ、ソレッサ・ガードナー、ジョー・シャミニアック - コールハーバー・コミュニティ・センター (バンクーバー)
 03月 COVERD TOKYO w/ スガダイロー - PARK HOTEL (東京)
 2013年02月 Wall Art Festival in Warli - Jivan Sikshan Mandir Ganjad (ダハヌ)
 01月 ソンエリュミエール、そして叡智 w/ 植野隆司 - 金沢 21 世紀美術館 (石川)
 2012年07月 XXX w/ 植野隆司 - スーパー・デラックス (東京)
 06月 HORS PISTES w/ カジワラトシオ、東野祥子、河村康輔、Rokapenis - アップリンク・ファクトリー (東京)
 05月 PULSE 振動 w/ Kitchen Orchestra, 永戸鉄也 - スーパー・デラックス (東京)
 03月 Opalnest presents Editquette w/ ローレン・コナーズ、ジュリアン・ランゲンドルフ - Printed Matter (ニューヨーク)
 2011年12月 Hiraku Suzuki Live Drawing w/ ラズ・メシナイ - Location One (ニューヨーク)
 08月 Glyphs of the Light - ウィンブルドン・シアター (ロンドン)
 05月 Mai Jazz Festival - w/ Kitchen Orchestra, 永戸鉄也 - Tou Scene (スタヴァンゲル)
 02月 サロン天国 vol.7 - スーパー・デラックス (東京)
 2010年12月 U - island MEDIUM (東京)
 11月 MIKAISEKAI DX w/ 昆野立 - スーパー・デラックス (東京)

- 06月 2010年春夏パリコレクション - アニエスベーCMC (パリ)
- 03月 六本木アートナイト w/ Shing02 - 森美術館 (東京)
- 02月 星のこづちでコツン w/ カジワラトシオ、東野祥子 - スーパー・デラックス (東京)
- 2009年07月 愛についての100の物語 - 金沢21世紀美術館 (石川)
- 05月 愛についての100の物語 w/ Shing02 - 金沢21世紀美術館 (石川)
- 04月 愛についての100の物語 recording w/ 植野隆司 - 金沢21世紀美術館 (石川)
- 2008年10月 MIMITOME w/ 灰野敬二, 中原昌也, ぴかちゅー, 生西康典, 永戸鉄也 - Tou Scene (スタヴアングル)
- 08月 FLAT SESSION w/ 中村賢治 GROUP - スーパー・デラックス (東京)
- 08月 Matar O No Matar w/ BABY-Q - スーパー・デラックス (東京)
- 04月 インサイド/アウトサイド w/ Shing02, JUNZO, 伊東篤宏 - アップリンク・ファクトリー (東京)
- 02月 サロン天国 vol.6 w/ 竹久圈 - スーパー・デラックス (東京)
- 2007年02月 w/ 煙巻ヨーコ, 伊東篤宏 - アップリンク・ファクトリー (東京)
- 02月 Kuala Mute Geek vol.09 w/ クリストフ・シャルル - andZONE (東京)
- 2006年09月 w/ EYE, カジワラトシオ, MOOCHY - サウンドチャンネル (大阪)
- 07月 dig - ギャラリー デュ ジュール アニエスベー (パリ)
- 08月 cooking 2 w/ L?K?O - GRID605 (東京)
- 07月 Whoopees (京都)
- 07月 cooking 1 w/ 植野隆司 - GRID605 (東京)
- 2005年12月 札幌メディアパークスピカ (北海道)
- 11月 Tree of Life w/ 山川冬樹, KUJUN - アップリンク・ファクトリー (東京)
- 10月 高輪プリンスホテル貴賓館 (東京)
- 09月 Kosmic Renaissance Japan Tour w/ Kosmic Renaissance, 宇川直宏 - リキッドルーム (東京)
- 04月 愛・地球博2005 (愛知)
- 2004年12月 NAZO NIGHT vol.4 w/ テニスコーツ - アップリンク・ギャラリー (東京)
- 12月 NAZO NIGHT vol.3 w/ 生西康典 - アップリンク・ギャラリー (東京)
- 12月 NAZO NIGHT vol.2 w/ SEIN - アップリンク・ギャラリー (東京)
- 12月 NAZO NIGHT vol.1 w/ Shing02, DJ A-1 - アップリンク・ギャラリー (東京)
- 10月 w/ テニスコーツ - Spaon (北海道)
- 08月 Tokyo Style in Stockholm w/Shing02, DJ A-1, 梅田宏明 - Kulturhuset (ストックホルム)
- 07月 P!NK B!K!N! w/ Limma - スーパー・デラックス (東京)
- 01月 サノバラウド w/ 藤乃家舞, ガムランオーケストラ - スーパー・デラックス (東京)
- 01月 スーパー・デラックス (東京)
- 2003年11月 w/ Shing02 - リキッドルーム (東京)
- 08月 札幌護国神社 (北海道)
- 07月 Asahi Art Festival 2003 w/ こだま和文 - アサヒスーパードライホール (東京)
- 07月 mud and words w/ Shuren the fire - BAR S-II (札幌)
- 06月 w/Alex Reece - Womb (東京)
- 04月 MINDBOGGLER w/ 生西康典, 植野隆司 - スーパー・デラックス (東京)
- 02月 Tokyu Deconstruction w/ 生西康典 - Organ Bar (東京)
- 2002年04月 GADABOUT w/ Shing02 - MILK (東京)
- 2001年08月 Tranq Room (京都)
- 2000年11月 法然院 (京都)
- 08月 bacteria sign w/ nibo, 岩井主税 - つつじの里児童遊園 (東京)
- 07月 Lust (東京)

<主なコミッションワーク>

- 2022年11月 十和田市地域交流センター 壁画「光と遊ぶ石たち」 (青森)
- 2021年08月 野生の記号 SIGNES SAUVAGE (アニエスベーとのコラボレーション)
- 2020年12月 ガレリア御堂原 壁画「ゆらぎから光へ」 (大分)
- 12月 白井屋ホテル壁面彫刻「発掘された反射 (惑星のダンス)」 (群馬)
- 11月 リコー3L 壁画「光の起源」 (東京)
- 2017年01月 地下遊歩道パブリックアート「点が線の夢を見る」 (大分)
- 2016年12月 JINS 三宮店 ART WALL/ウインドウ壁画 (兵庫)
- 09月 Point to Line アニエスベー銀座 Rue Du Jour (東京)
- 2015年10月 HIRAKU SUZUKI pour Agnes b.2015 (アニエスベーとのコラボレーション)
- 2015年01月 コム デ ギャルソン オム プリュス (川久保玲とのコラボレーション)
- 2014年05月 コム デ ギャルソン オム プリュス (川久保玲とのコラボレーション)
- 2013年12月 ZOZO BASE 壁画 (千葉)
- 01月 コム デ ギャルソン シャツ (川久保玲とのコラボレーション)
- 2012年05月 アニエスベー青山店外壁 (ART FACADE PROJECT Vol. 5)

- 2011年11月 コム デ ギャルソン 青山/京都/ロンドン/香港/ソウル/北京店舗内装 (川久保玲とのコラボレーション)
 2010年12月 コム デ ギャルソン 北京店外壁 (川久保玲とのコラボレーション)
 06月 アニエスベー HOMME Paris Collection/アニエスベー本社壁画
 2009年09月 HIRAKU SUZUKI pour Agnes b. 2009 (アニエスベーとのコラボレーション)
 2008年10月 HIRAKU SUZUKI pour Agnes b. 2008 (アニエスベーとのコラボレーション)
 10月 アニエスベー ボヤージュ 表参道店 (ART FACADE PROJECT)

<パブリック・コレクション >

- アニエスベー・コレクション (フランス)
 アーツ前橋 (群馬)
 市原湖畔美術館 (千葉)
 大分市 (大分)
 金沢 21 世紀美術館 (石川)
 株式会社ジンス
 高橋コレクション
 タグチ・アートコレクション
 東京都現代美術館
 十和田市現代美術館 (青森)
 日産自動車
 前澤友作コレクション
 株式会社リコー
 ロンドン芸術大学 (イギリス)

<主なレクチャーとプレゼンテーション> (w/ は共演を示す)

- 2023年04月 NAS Drawing Symposium 2023 w/Gary Warner (シドニー) <予定>
 2022年11月 公募 AIR ゲスト審査員トーク w/ヴァネッサ・エンリケス、橋本晶子、前田耕平、吉田真也 - 国際芸術センター青森 (青森)
 11月 特別講義「野生のドローイング」w/浅井裕介、石田尚志 - 多摩美術大学 (東京)
 03月 「生の軌跡—Traces of life—」鈴木ヒラク レクチャー&トーク - アーツ前橋 (オンライン)
<https://www.youtube.com/watch?v=G5VdmErC4hY&t=2546s>
 02月 「ドローイングを拡張せよ！」Drawings - Plurality 展 w/村山悟郎、やんツー、MC 宇川直宏 - DOMMUNE (オンライン)
 2019年12月 吉増剛造 x 鈴木余位 x 鈴木ヒラク - 東京都現代美術館 (東京)
 09月 中学生対象レクチャー - 北海道立函館美術館 (北海道)
 07月 The WALL 01 鈴木ヒラク- 札幌大通地下ギャラリー500m 美術館/CA102 (北海道)
 06月 特別授業 (伊藤存) - 京都市立芸術大学 (京都)
 05月 Drawing Tube vol.4 w/ 西野壮平 x GAP students - Suzuki Hiraku Studio (東京)
 03月 アートみやぎ - 宮城県立美術館 (宮城)
 2018年09月 トーク w/ 近藤正勝 - Minatomachi POTLUCK BUILDING (愛知)
 07月 特別授業 (伊藤俊治) - 東京芸術大学大学院 (東京)
 06月 「デザインする心」を学ぶ 芸術系教科実践講座 - 青森県総合学校教育センター (青森)
 03月 トーク w/ BIEN - BLOCK HOUSE (東京)
 2017年12月 トーク/レクチャー・パフォーマンス「かくとはなす」w/ 今福龍太 - アーツ前橋 (群馬)
 10月 トーク「ヒツクリコ ガツクリコ トーク」w/ 名児耶明、住友文彦 - 前橋文学館 (群馬)
 07月 特別授業 (小沢剛) - 東京芸術大学 (東京)
 05月 特別授業 (住友文彦) - 東京芸術大学大学院 (東京)
 03月 シンポジウム「大分市アートを活かしたまちづくりシンポジウム」w/ 野田邦弘、山出淳也 - コンパルホール (大分)
 01月 トーク「日々のでんてん、巡るせんせん」w/ 浅井裕介 - NADiff a/p/a/r/t (東京)
 2016年10月 特別講義 (飯田志保子) - 東京芸術大学 (東京)
 09月 「本を描く」Drawing Tube vol.2 w/ 伊藤存 - 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス (東京)
 08月 トーク/レクチャー・パフォーマンス w/ 坂口恭平 - shimauma (東京)
 07月 トーク「ぐるっと展望！現代アート入門 -高橋コレクション」w/ 高橋龍太郎 - 金津創作の森 (富山)
 02月 アーティスト・トーク w/ 岡村恵子 - 東京都写真美術館 (東京)
 2015年12月 シンポジウム w/ Daniela Tagowska、Prezemek Pintal、堀尾貞治 - BARBARA (ヴロツワフ、ポーランド)
 12月 トーク「写真とドローイング、そして都市」w/西野壮平 - IMA GALLERY (東京)
 11月 アーティスト・トーク - Kunstraum Düsseldorf (デュッセルドルフ、ドイツ)
 06月 特別講義 (伊藤俊治) - 東京芸術大学大学院 (東京)
 05月 アーティスト・トーク - 国際芸術センター青森 (青森)
 2014年12月 特別講義 (クリストフ・シャルル) - 武蔵野美術大学 (東京)
 2014年04月 特別公開授業『未来を発掘する』 - 早稲田塾 (東京)

2013年07月 アーティスト・トーク - 霧島アートの森 (鹿児島)
2013年05月 アーティスト・トーク w/ サイモン・ケイナー博士 - 大和日英基金 (ロンドン)
2008年12月 『メディアアート論』 特別講義 (岩井天志) - 東北芸術工科大学 (山形)
04月 トーク w/ Sing02 - アップリンク・ファクトリー (東京)

<装丁へのアートワーク提供>

2022年 高橋憲人 『環境が芸術になるとき』 - 書籍装丁 (春秋社)
2020年 Petter Frost Fadnes 『Jazz on the line : improvisation in practice / Series: Transnational studies in jazz』 - 書籍装丁 (Routledge, イギリス)
2017年 植野隆司 『Tea in the Guitara』 - CD (宇治香園)
2016年 植野隆司 × 鈴木ヒラク 『Son et lumiere』 - CD (majikick)
George Quasha 『art is (SPEAKING PORTRAITS)』 - 書籍装丁 (Performance Ideas, アメリカ)
2015年 J.A.K.A.M. 『COUNTERPOINT EP.1』 - 12 inch (T-Annex)
2014年 Bonnie Marranca 『Conversations with Meredith Monk』 - 書籍装丁 (Performance Ideas, アメリカ)
2013年 Aya Nishina 『Flora』 - CD (Tzadik, アメリカ)
Paul David Young 『new ART theatre』 - 書籍装丁 (Performance Ideas, アメリカ)
2008年 SHING02 『歪曲』 - CD (MARYJOY RECORDINGS)
Ueno 『Sui-Gin』 - CD (ROOM40, オーストラリア)
2005年 Nude Jazz 『Cynodontia』 - CD (MARYJOY RECORDINGS)
Veno Tagashi 『NEW GLASS』 - CD (360° Records)
SHING02 『KOSMIC RENAISSANCE - LIVE IN TOKYO』 - CD/DVD (MARYJOY RECORDINGS)
2004年 Veno Tagashi 『Venotagashi 2』 - CD (majikick)

<新聞連載へのアートワーク提供>

2020年 山出淳也 「アート、まちに出る」 - 挿絵と題字 (西日本新聞社)

<ロゴ制作>

2021年 映画 『i ai (アイアイ)』

<音楽作品出版>

2010年11月 『Beam Drop』 Rui Gato & Hiraku Suzuki (test tube)
2000年08月 『bacteria sign』 Hiraku Suzuki

<キュレーション>

2017年10月 "Point to Line" presents アブデルカデル・ベンチャマ - アニエスベー銀座 Rue du jour (東京)

<舞台美術>

2010年12月 生西康典演出 『Momo, Momoko, Moe et...』 - スーパー・デラックス (東京)

<映像上映>

2022年03月 「Wizard of OP - 富岳風穴 / Fugaku fuketsu - 」 - ANB Tokyo (東京)
2009年07月 一柳慧×山下洋輔—ピアノセッション、映像：粟津潔×鈴木ヒラク - 金沢 21 世紀美術館 (石川)

<その他のメディア出演>

2022年09月 「GROWING REED」 - J-WAVE (東京)
06月 「アートフルワールド」 - BS フジ

<アートフェア>

2022年03月 アートフェア東京 2022 (EACH MODERN) - 東京国際フォーラム (東京)
2021年11月 ART021 Shanghai Contemporary Art Fair (EACH MODERN) - Shanghai Exhibition Center (中国)
10月 Art Taipei 2021 (EACH MODERN) - 台北世貿一館 (台湾)
2020年11月 West Bund Art & Design (EACH MODERN) - West Bund Art Center (上海)
2019年01月 Taipei Dangdai (EACH MODERN) - Taipei Nangang Exhibition Center (台湾)

2018年11月 West Bund Art & Design (EACH MODERN) - West Bund Art Center (上海)
 03月 DRAWING NOW PARIS (ギャラリー デュ ジュール) - キャロ・デュ・タンブル (パリ)
 2017年03月 アートフェア東京2017 (西武) - 東京国際フォーラム展示ホール (東京)
 2016年03月 Art Basel Hong Kong 2016 Discoveries Section (Misa Shin Gallery) (香港)
 2014年03月 DRAWING NOW PARIS (ギャラリー デュ ジュール) - キャロ・デュ・タンブル/エスパス・コミンヌ (パリ)
 2013年04月 DRAWING NOW PARIS (ギャラリー デュ ジュール) - カルーゼル・デュ・ルーヴル (パリ)
 2012年05月 Art HK12 (Island JAPAN) (香港)
 2011年02月 TOKYO FRONTLINE - 3331arts chiyoda (東京)

<参考文献>

- 出版物

2020年01月 『SILVER MARKER: Drawing as Excavating』 HeHe
 2017年07月 『Drawing Tube vol.01 Archive 鈴木ヒラク ドローイング・パフォーマンス ゲスト：吉増剛造』 Drawing Tube
 2015年12月 『鈴木ヒラク かなたの記号 言語と空間 | Langue and Space Vol.1』 青森県立大学国際芸術センター
 2010年12月 『鉱物探し — Looking For Minerals』 ビームス
 02月 『GENGA』 河出書房新社/アニエスパー
 2008年03月 『TEAM 11 鈴木ヒラク — NEW CAVE』 財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト

- 展覧会図録

2022年02月 『Signals - Drawing Tube』 Drawing Tube
 01月 『生の軌跡—Traces of life—』 アーツ前橋
 2020年06月 『アラワシの詠 (うた)』 社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館
 01月 『MOT アニュアル 2019 Echo after Echo: 仮の声、新しい影』 東京都現代美術館
 2019年04月 『球体のパレット〜タグチ・アートコレクション』 中西出版
 『アートみやぎ 2019』 宮城県立美術館
 2017年12月 『アートのなぞなぞ 高橋コレクション展』 静岡県立美術館
 11月 『いちばらアート×ミックス 2017』 美術出版社
 11月 『ヒツクリコ ガツクリコ ことばの生まれる場所』 左右社
 04月 『高橋コレクションの宇宙』 熊本市現代美術館
 2016年 『ぐるっと展覧！現代アート入門 — 高橋コレクション』 金津創作の森
 『東京都写真美術館主催第8回恵比寿映像祭「動いている庭」』 東京都写真美術館
 『THINK TANK Lab Triennale / International Festival of Contemporary Drawing』 THINK TANK LAB
 03月 『粟津潔、マクリヒロゲル 1「美術が野を走る：粟津潔とパフォーマンス」』 金沢 21 世紀美術館
 2015年10月 『『COSMOS/INTIME - LA COLLECTION TAKAHASHI』 パリ日本文化会館
 03月 『国東半島芸術祭記録集』 美術出版社
 09月 『5 x 3』 Kunstraum Düsseldorf
 2014年 『山形ビエンナーレ記録集』 東北芸術工科大学
 『Vancouver Biennale 記録集』 Vancouver Biennale
 10月 『Red Bull Music Academy Tokyo 2014』 Redbull
 2013年12月 『日産アートアワード 2013』 日産アートアワード運営事務局
 10月 『高橋コレクション-マインドフルネス!』 美術出版社
 02月 『ソリエリュミエール 物質・移動・時間、そして叡智』 FOIL
 05月 『Wall Art Festival in Warli』 Blue Bear Inc.
 2011年11月 『地表より遠く離れて』 (for iPhone アプリ) TALION GALLERY
 09月 『DRAWING -線を描くという営為』 island
 2010年03月 『六本木クロッシング 2010 展：芸術は可能か?』 美術出版社
 2009年07月 『愛についての 100 の物語』 金沢 21 世紀美術館
 03月 『VOCA 展 2009』 「VOCA 展」実行委員会
 2008年12月 『都市のディオラマ』 財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト
 2004年 『Tokyo Style In Stockholm 2004』 Letterhead AB

- 主な執筆

2023年03月 『弦楽器としてのレジデンス』 Making Things、国際芸術センター青森
 2022年07月 審査についての所感 (鈴木ヒラク) 公募 AIR リーフレット、国際芸術センター青森
 2021年10月 エッセイ Signals#30、Drawing Tube
 07月 『群馬青年ビエンナーレ 2021』 カタログ、群馬県立近代美術館
 2019年09月 「私の描くグッとムービー」 『朝日新聞』 2019年9月13日夕刊、朝日新聞社
 2018年08月 コメント アニエス・ヴァルダ × JR 監督 映画『顔たち、ところどころ』に寄せて
 2016年01月 植野隆司 × 鈴木ヒラク 『Son et lumiere』 CD ブックレット、majikick
 2015年08月 コメント アニエス・トゥルブレ監督 映画『わたしの名前は...』に寄せて

- 2012年09月 エッセイ 『ソニエリユミエール 物質・移動・時間、そして叡智』、FOIL
 エッセイ Drawing As Excavating 『PAJ A Journal of Performance and Art』 2012年9月号 Volume34, No.3、MIT Press Journals (アメリカ) 、pp84-89
- 2011年12月 エッセイ Drawing as signals 『Bright 6』 Graduate School Directory 2011/12、ロンドン芸術大学
- 2010年07月 Tower Records Online 内、intoxicate web original contents <Four Monkeys>

- その他の主な記事 (出版物)

- 2023年 『アートコレクターズ』 No.168 2023年3月号、生活の友社、p7
 「東奥春秋」 『東奥日報』 2023年1月27日、東奥日報社
- 2022年 対談記事：鈴木ヒラク、藤本壮介 『東奥日報』 2022年12月28日、東奥日報社
 「知覚情報としてのドローイングの可能性」 『AXIS』 Vol.219 2022年10月号、アクシス、pp100-105
 「生の軌跡」 展で動画配信 制作背景 作家が解説 『上毛新聞』 2022年3月4日、上毛新聞者
 高橋憲人 『環境が芸術になるとき』、春秋社、pp158-172
- 2021年 特別対談：高橋龍太郎×小山登美夫 『ONBEAT』 vol.14、株式会社音美衣社、pp70-81
- 2020年 高橋龍太郎の「ニッポン現代アートの価値」 第三回 鈴木ヒラク 『ONBEAT』 vol.13、株式会社音美衣社、pp84-87
 『美術屋・百兵衛』 2020年春 No.53、株式会社麗人社、p93
 『EYESCREAM』 No.175、株式会社スペースシャワーネットワーク、pp40-45
 Petter Frost Fadnes 『Jazz on the line : improvisation in practice / Series: Transnational studies in jazz』 2020年 Routledge、pp26-28
- 2019年 「The wall 01 鈴木ヒラク」 『朝日新聞』 2019年8月13日夕刊、朝日新聞社
 竹内佐和子 『日本文化を語る』 2019年7月9日、淡交社
- 2018年 楊婉茹 「以點和線描繪宇宙秩序 (宇宙の秩序を点と線で描写する)」 『典藏・今藝術&投資』、第314期11月号、
 典藏今藝術&投資編輯群、pp164-165
 リサーチレポート 「ともに地球の声をきく」 『上野公園スタディーズ資料集』 2018年3月、上野文化の杜新構想実行委員会、
 pp28-29
 対談「写真家の食卓 西野壮平× 中村裕太× 鈴木ヒラク」 『IMA』 Vol.24 2018年5月29日号、アマナホールディングス、
 pp144-149
 セレクト10 『ブレーン』 2018年6月号、宣伝会議、p129
- 2017年 「大分市新たな壁画が完成」 『大分合同新聞』 2017年2月5日朝刊14面、大分合同新聞社
- 2016年 インタビュー 『日経 MJ』 2016年10月12日発行、日経新聞社
 インタビュー 『TOKYO WONDER SITE ANNUALREPORT2015』 2016年7月14日発行、
 財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト、pp12-15
 伊藤俊治 「空間を身体化するドローイング」 『AC2 [エー・シー・ドゥー]』 17号、2016年3月、青森公立大学国際芸術センター
- 2015年 北出智恵子 「架空の考古学、あるいは、宇宙を針穴に通すということ」 『美術手帖』 2015年8月号、美術出版社 pp194-195
 『Rolling Stone』 10 vol.110、Power to the people、p34
 アートワーク掲載 『INTOXICATE』 #115、Tower Records、p03
- 2014年 大友克洋とコラボレーションによるアートワーク掲載 『Comme des Garçons』 26
- 2011年 作品紹介とインタビュー 『LODOWM MAGAZINE #77』 2011年7月、LODOWM MAGAZINE (ベルリン) 、 pp114-118
 作家紹介 『このアートがすごい2011』 2011年2月、TOKYO FRONTLINE 事務局、pp72-73
- 2010年 岩淵貞哉 「AUTHOR この著者に会いたい 『GENGA』」 『美術手帖』 2010年5月号、美術出版社、p188
 久保正樹 「LONG REVIEW」 『inoxicate』 vol.85、タワーレコーズ、p72
 art book of the month 『DAZED&CONFUSED ISSUE188』 2010年7月15日号、Waddell Limited
 作家紹介 『美術手帖』 2010年6月号、美術出版社、p70
 原田優輝 「日常の狭間の発見を描き出す鈴木ヒラクのドローイング」 『QUOTATION No.7』 2010年4月26日号、BNN 新社、
 p73
- 2009年 『世界の、アーティスト・イン・レジデンスから』 2009年12月1日、サムワンズガーデン、pp133-134
 富樫勲 『BARFOOT!』 2009年7月号 Vol.167、幻冬社
 「15メートルの紙に文様描く 21世紀美術館でライブ」 『北國新聞』 2009年5月6日12面、北國新聞社
 Between Site and Space 『Column 3』 2009年、Artspace Visual Arts Centre (Sydney, Australia)
 アートワーク掲載 『よむ花椿』 2009年2月号 No.704、資生堂、p25
 アートワーク掲載 『SPROUT』 2009年1月号 Vol.11、Sprout Japan Inc.
- 2008年 ART BIT 「Road Sign - Diamond」 『AERA』 2008年11月3日号、朝日新聞出版、p92
 オリバー・ワトソン 『PAPERBACK MAGAZINE issue 2』 (ロンドン)
 IMAGE TO SURVIVE experimental group show on paper 『SPROUT』 VOL.11、SPROUT JAPAN INC.
- 2007年 アートワーク掲載 『MESSAGE』 7、2007年11月11日、MESSAGE、pp88-103
- 2006年 対談「生西康典×鈴木ヒラク」 『STUDIO VOICE』 VOL.370、2008年10月1日、INFAS パブリケーションズ、pp32-35
 アートワーク掲載 『MESSAGE』 6、2006年、MESSAGE、pp166-167
- 2005年 表紙アートワーク 『INTOXICATE』 vol.59、2005年12月、NMNL
 アートワーク掲載 『MESSAGE』 5、2005年、MESSAGE、pp2-3
- 2004年 アートワーク掲載 『MESSAGE』 3、2004年12月12日、MESSAGE、pp10-11

- アートワーク掲載『MESSAGE』2、2004年10月10日、MESSAGE、pp10-11
- 2003年 WORD PUBLIC インタビュー、ライブドローイングレポート『SIM magazine』2号、2003年7月、飛鳥新社、pp84-99
- その他の主な記事（インターネット）
- 2023年 鈴木ヒラク×藤本壮介 十和田市地域交流センター（とわふる）壁画作品《光と遊ぶ石たち》公開記念対談 - Tokyo Art Beat
2023年1月31日 <https://www.tokyoartbeat.com/articles/-/hiraku-suzuki-sousuke-fujimoto-towakomyu-talk-2023-01>
- 2022年 終わらないドローイング —— 「Drawings - Plurality 複数性へと向かうドローイング <記号、有機体、機械>」展レビュー
四方幸子 - DOZiNE 2022年2月25日 <https://hagamag.com/uncategory/10702>
「ドローイングとは何か？ そしてどこに向かうのか？ 鈴木ヒラク、村山悟郎、やんツーが語る」 - ウェブ版美術手帖
2022年1月29日 <https://bijutsutecho.com/magazine/interview/promotion/25136>
- 2021年 「ドローイングで光の粒子を発掘する。鈴木ヒラクの考える音と光の関係とは」 - Audio-Technica 2021年8月30日
<https://www.audio-technica.co.jp/always-listening/articles/hiraku-suzuki/>
Artist | 鈴木ヒラク 鈴木展 Hiraku Suzuki | 2021 - Each Modern 2021年7月30日
<https://www.youtube.com/watch?v=hT18b80QajA>
WHAT ARTIST INTERVIEW #鈴木ヒラク - WHAT MUSEUM 2021年7月15日
<https://www.youtube.com/watch?v=cEBNcnUPmsM&t=671s>
「描く、書く、掻く、欠く、画く—ドローイングの拡張から見出されるもの。檜山真有評」 - ウェブ版美術手帖
2021年6月30日 <https://bijutsutecho.com/magazine/review/24179>
「ドローイング・オーケストラ」とは何か——鈴木ヒラクと大原大次郎の対話、参加アーティストの証言からその全貌を探る - TOKION 2021年4月28日
https://tokion.jp/2021/04/28/drawing-orchestra/?fbclid=IwAR2ymeLital9KGHMF6V6P8JTjxk1CEPmOjywe-4her_-fWWh68X5HqAW60
- 2020年 「ドローイングで発掘する世界のかたち。鈴木ヒラク インタビュー」 - ウェブ版美術手帖 2020年2月8日
<https://bijutsutecho.com/magazine/interview/21303>
「鈴木ヒラクが『MOT アニュアル』で試みる ドローイング行為の拡張」 - CINRA 2020年2月12日
https://www.cinra.net/report/202002-drawingorchestra_myhrt
- 2018年 対談「写真家の食卓 西野壮平×中村裕太×鈴木ヒラク」 - IMA 2018年6月号
https://imaonline.jp/articles/style/20180622photographers-table_01/#page-1
「2つの個展からドローイングの可能性を考える。服部浩之が見た「鈴木ヒラク - 交通」、清田泰寛「Melody Date」
- ウェブ版「美術手帖」2018年5月31日 <https://bijutsutecho.com/insight/15926/>
「鈴木ヒラクの個展が開催。"交通"をテーマに、時空間に新たな回路を開通させる」 - EYESCREAM 2018年4月26日
<https://eyescream.jp/art/17752/>
「テーマは「交通」。時空間に新たな回路を開通させる鈴木ヒラクの個展が開催」 - ウェブ版「美術手帖」 2018年4月24日
<https://bijutsutecho.com/news/14129/>
「鈴木ヒラク個展「交通」」 - SHIFT 2018年4月21日
<http://www.shift.jp.org/ja/blog/2018/04/hiraku-suzuki-traffic/>
「鈴木ヒラクアートフロントギャラリー | 東京 | 渋谷 - 表参道 2018.04.27 - 05.27」 - ART NAVI 2018年3月30日
<https://ex.artnavi-bt.com/exhibition/1820>
「天王洲アイルでアートイベント「TOKYO CANAL LINKS #5」が開催決定！」 - TOKYO ART BEAT 2018年2月22日号
<http://www.tokyoartbeat.com/tablog/entries/ja/2018/02/tokyo-canal-links-5.html>
住友文彦「キュレーターズノート 足利市立美術館「涯テノ詩聲 詩人 吉増剛造展」、アーツ前橋+前橋文学館
「ヒツクリコ ガツクリコ 言葉の生まれる場所」 - artscape 2018年1月15日号
http://artscape.jp/report/curator/10142529_1634.html
- 2017年 「「ヒツクリコ ガツクリコ ことばの生まれる場所」。詩や美術を通じて、言葉の力を問い直す」 - AXIS Web Magazine
2017年12月13日 <https://www.axismag.jp/posts/2017/12/87185.html>
「鈴木ヒラクが群馬県で特別展示を開催。光のインスタレーションを発表」 - 美術手帖 2017年10月23日号
<https://bijutsutecho.com/news/8347/>
「「ことば」を切り口に古今東西の表現を紹介『ヒツクリコ ガツクリコ』展」 - CINRA.NET 2017年10月11日号
<https://www.cinra.net/news/20171011-hitsukurikogatsukuriko>
「鈴木ヒラクと吉増剛造のドローイング・パフォーマンスの記録『Drawing Tube vol.01 Archive』刊行」 - type.center
2017年9月5日 <http://type.center/news/10071>
「アーティスト鈴木ヒラクと日本を代表する全身詩人・吉増剛造のセッション【NADiff オススメ BOOK】」 - infoseek
2017年8月10日 https://news.infoseek.co.jp/article/fashion_headline_18403/
Hiraku Suzuki's New Book,"Drawing Tube vol.01 Archive" - TeRra.
<https://magazineterra.com/hiraku-suzukis-new-book-drawing-tube-vol-01-archive/>
「artscape レビュー Drawing Tube vol.01 Archive」 - artscape 2017年7月15日号
http://artscape.jp/report/review/10137061_1735.html
「CHECK CHECK CHECK! 今週のイチオシ！」 - CINRA.NET 2017年7月10日号
<https://www.cinra.net/summary/20170710-cinramatome>
「鈴木ヒラクと吉増剛造のドローイング・パフォーマンスを記録した『Drawing Tube vol.01 Archive』が刊行」

- TOKYO ART BEAT 2017年7月8日号
<http://www.tokyoartbeat.com/tablog/entries.ja/2017/07/hiraku-suzuki-drawing-tube.html>
- 「カフェ本に鉄道写真 光るトンネルのアートも 白鳥・養老エリア【いちほらアート×ミックスへ行こう!】 <5>」
 - ちばとぴ!チャンネル 2017年5月7日 <http://chibatopi.jp/la0e3c95>
- Pastore, Jennifer. "Six Golden Week Getaways" Tokyo Art Beat. 2017.4.27,
<http://www.tokyoartbeat.com/tablog/entries.en/2017/04/six-golden-week-getaways.html>
- 「本日スタート!注目の若手アーティストを知るチャンス「ポーラミュージアム アネックス展」」- girls artalk
 2017年3月31日 <http://girlsartalk.com/feature/25233.html>
- 「大分で「アートを活かしたまちづくりシンポジウム」」- 大分経済新聞、2017年03月22日
<https://oita.keizai.biz/headline/751/>
- 「スガダイロー×J・モランのコラボ公演 ゲストに田中浜、鈴木ヒラク」- CINRA 2017年2月10日号
<https://www.cinra.net/news/20170210-sugamorán>
- Brett Littman, Andrew Solomon, Serghei Litvin 「TOP TEN FID GRAND PRIZE 2017」
http://thefid.org/wp-content/uploads/2017/01/FID_PRIZE_2017_Catalog.pdf
- 2016年 「JINSのお店〜三宮店 ART WALL〜 event report」- JiNS WEEKLY 2016年12月27日
<https://weekly.jins.com/2016/12/artwall-eventreport.html>
- 「『鈴木ヒラク -Constellations-』」- CINRA.NET 2016年10月4日
<https://www.cinra.net/event/20161004-suzukihiraku>
- 「『黒』が西武渋谷店全館をジャック 鈴木ヒラクのアートも登場」- Fashionsnap.com 2016年9月29日号
<https://www.fashionsnap.com/article/2016-09-29/shibuya-noir/>
- 「WWW X がキュレーション「アニエスベー キオスク」第7弾開催 | agnès b.」- OPENERS 2016年9月13日号
<http://openers.jp/article/1505126>
- 「テニスコート植野隆司とライブドローイングの10時間パフォーマンスをCD化」- 音楽ナタリー 2016年1月30日
<https://natalie.mu/music/news/174290>
- 2015年 「鈴木ヒラク × NEW ALTERNATIVE (壁画公開)」- かごしま文化情報センター 2015年12月
<http://www.kcic.jp/art/12967>
- 「Cosmos\Intime : 30 Ans D'art Contemporain Japonais」- VALGIRARDIN.FR 2015年10月22日号
<http://valgirardin.fr/culture/sorties-loisirs/exposition/cosmosintime-30-ans-dart-contemporain-japonais>
- 「アートや写真、音楽がクリエーションソース<アニエスベー>のスピリットを体感 agnès b. !! Spirit」
 - lsetan park net 2015年10月7日 http://isetanparknet.com/news_event/151007-agnesb.html
- 「SIDE CORE「路・線・図」:7名のアーティストによるドローイングの展覧会」- honeyee.com 2015年5月23日
https://www.honeyee.com/art-culture/170321_ro_sen_zu
- Aya Shomura "HIRAKU SUZUKI "TRAITS D'ESPRIT"" - SHIFT. 2015.4.14,
<http://www.shift.jp.org/en/blog/2015/04/hiraku-suzuki-traits-desprit/>
- 2014年 能勢陽子「キュレーターズノート「希望の原理」(国東半島芸術祭)」- artscape 2014年12月1日号
http://artscape.jp/report/curator/10105173_1634.html
- 「アーティスト・鈴木ヒラク氏特別公開授業レポート」- 早稲田塾 2014年4月8日
<http://www.wasedajuku.com/school/wasedane/all/detail.php?itemid=2672>
- 「美術手帖1000号記念「COVERED TOKYO: PARK NIGHT, 2014」開催」- TOKYO ART BEAT 2014年2月27日号
<http://www.tokyoartbeat.com/tablog/entries.ja/2014/02/covered-tokyo2014.html>
- 2013年 ADRIAN FAVELL「チェックと日本の現代美術界についての感想」- ART iT 2013年3月15日
<http://www.art-it.asia/u/rhqiu/SRLDEKjW4upbzdvdq8GC/>
- 「次世代担う『日産アートアワード』ファイナリスト展、現代美術作家8人が新作制作」- CINRA.NET 2013年9月17日号
<https://www.cinra.net/news/2013/09/17/123019.php>
- 「Excavated Reverberations by Hiraku Suzuki」- The East. 2013.3.21
<http://www.theeast.org/excavated-reverberations-by-hiraku-suzuki/>
- 2012年 「14作家から人間の内面世界を照らす、展覧会『ソリエリュミエール、そして叡智』」- CINRA.NET 2012年9月14日号
<https://www.cinra.net/news/2012/09/14/203144.php>
- 「音楽家とアーティストによる異ジャンル即興セッションイベント『XXX』」- CINRA.NET 2012年6月28日号
<https://www.cinra.net/news/2012/06/28/190447.php>
- Artcards Review "Armory Arts Week Event: 'Editquette' Photo Recap" - ARTCARDS Review. 2012.4.3
<http://artcards.cc/review/armory-arts-week-event-editquette-photo-recap/5263/>
- Satsuki Miyanishi "ONE AND MANY" - SHIFT. 2012.1.13,
<http://www.shift.jp.org/en/blog/2012/01/one-and-many/>
- 2011年 「川久保 玲が認めた若き才能、アーティスト 鈴木ヒラク氏の展示が開催」- OPENERS 2011年12月5日号
<http://openers.jp/article/13283>
- 「谷中にギャラリー「TALION GALLERY」開廊、初回は逢坂卓郎と鈴木ヒラクの2人展」- CINRA.NET 2011年11月1日号
<https://www.cinra.net/news/2011/11/01/142143.php>
- 「ケネス・アンガーの魔術的映像作品をTシャツにデザイン、ライブ印刷イベント開催」- CINRA.NET 2011年8月24日号
<https://www.cinra.net/news/2011/08/24/130219.php>
- 「ケネス・アンガーの洗礼はそれこそトラウマ」伊藤桂司と河村康輔が語る伝説的映像作家の集成『マジック・ランタン

- ・サイクル』」 - WEB DiCE 2011 年 8 月 27 日号 [http://www.webdice.jp/dice/detail/3190/Memi Mizukami](http://www.webdice.jp/dice/detail/3190/MemiMizukami)" HIRAKU SUZUKI "GLYPHS OF THE LIGHT" - SHIFT. 2011.7.29,
<http://www.shift.jp.org/en/blog/2011/07/hiraku-suzuki-glyphs-of-the-light-2/>
 Yuko Miyakoshi" - TOKYO FRONTLINE" SHIFT. 2011.3.9
http://www.shift.jp.org/en/archives/2011/03/tokyo_frontline.html
- 2010 年 「生西康典による一夜限りの新作舞台に 鮎屋法水、大谷能生、鈴木ヒラクが参加」 - CINRA.NET 2010 年 12 月 20 日号
<https://www.cinra.net/news/2010/12/20/170312.php>
 「鈴木ヒラク個展『U』 island MEDIUM」 - art-index 2010 年 12 月 12 日
http://www.art-index.net/art_exhibitions/2010/12/u.html
 「Journal | 鈴木ヒラク インタビュー」 - CAT'S FOREHEAD 2010 年 12 月号
<http://cats-forehead.jp/journal/HirakuSuzuki.html>
 「鋳物をテーマにした新作ドローイングを紹介、鈴木ヒラク個展『U』」 - CINRA.NET 2010 年 11 月 30 日号
<https://www.cinra.net/news/2010/11/30/221314.php>
 Rei Kagami" Roppongi Art Night 2010" - TOKYO ART BEAT, 2010.5.10
<http://www.tokyoartbeat.com/tablog/entries.en/2010/05/roppongi-art-night-2010-2.html>
 「六本木アートナイト 2010」 - TOKYO ART BEAT 2010 年 5 月 6 日号
<http://www.tokyoartbeat.com/tablog/entries.ja/2010/05/roppongi-art-night.html>
 「森美術館で行われる 3 年に 1 度の展覧会『六本木クロッシング 2010 展』」 - CINRA.NET 2010 年 3 月 15 日号
<https://www.cinra.net/news/2010/03/15/210225.php>
 「鈴木ヒラク作品集&出版記念イベント」 - ART iT 2010 年 2 月 26 日号
http://www.art-it.asia/u/admin_news/mgFVM47lyB0PHIbGfeAx/
 原田優輝「鈴木ヒラク インタビュー」 - PUBLIC-IMAGE.ORG 2010 年 5 月 10 日
<https://archive.fo/WuQXS#selection-363.5-363.9>
 Mariko Takei 「THINGS 鈴木ヒラク初作品集「GENGA」」 - SHIFT 2010 年 2 月 27 日
<http://www.shift.jp.org/ja/archives/2010/02/genga.html>
 「〈住所不定の自然〉に惹かれる」 マーカーとコピー用紙で世界の狭間に記号を刻むアーティスト・鈴木ヒラクに
 五所純子が聞く」 - web DICE 2010 年 5 月 20 日号 <http://www.webdice.jp/dice/detail/2447/>
- 2008 年 Mariko Takei 「PEOPLE:鈴木ヒラク:ドローイングで今ここに潜む未来を発掘する」 - SHIFT 2008 年 10 月 29 日号
http://www.shift.jp.org/ja/archives/2008/10/hiraku_suzuki.html
http://www.shift.jp.org/en/archives/2008/10/hiraku_suzuki.html
 DONALD EUBANK 「Diorama of the City: Between Site and Space」 - JAPAN TIMES 2008 年 10 月 2 日号
<http://search.japantimes.co.jp/cgi-bin/fa20081002b1.html>